

令和3年4月7日
＜プレスリリース資料＞

草の根文化無償資金協力

サンパウロ州

「ピラール・ド・スール日本語学校教室増築計画」に係る
草の根文化無償資金協力の贈与契約の署名について

1. 令和3年3月22日（月）、在サンパウロ日本国総領事館は、ピラール・ド・スール文化体育協会（森岡正会長）との間で、草の根文化無償資金協力に関する贈与契約の署名を交わしました。
2. 本契約に基づき、ピラール・ド・スール文化体育協会が要請するピラール・ド・スール日本語学校の教室増築計画に資金協力を行います。

上記案件の概要

1. 案件名：「ピラール・ド・スール日本語学校教室増築計画」
2. 被供与団体：ピラール・ド・スール文化体育協会
3. 契約署名日：令和3年3月22日
4. 供与限度額：63,493.00米ドル
5. 詳細：
 - (1) ピラール・ド・スール文化体育協会は、日本文化継承のために積極的な活動を行っています。多くの同協会会員がピラール・マスカット（種無しの大きな実が特徴）、柿、ぶどう、マンゴーなどの栽培に従事している他、同協会が運営・管理する日本語学校も活発に活動しており、学習者の日本語能力の高さはJICA（国際協力機構）も評価するところです。本プロジェクトでは、現状の教室不足を改善し、また、今後のさらなる児童・生徒数増加に対応するため、以下の通り整備します。
 - イ) 職員室1室、教室1室、会議室1室、トイレ2ブース、流し台1箇所（床面積199.00平方メートル）を新校舎として増築。
 - (2) ピラール・ド・スール市には現在、約2,000人の日系人が在住していますが、近年、同市では非日系人子弟の日本語学校児童・生徒数が増加傾向にあります。本プロジェクトにより、日系・非日系に関わらず多くの若手の人材が育成されることが期待されます。